

GLANZ

■ LEDバルブレボリューション ヘッドライト専用

▲警告 -CAUTION-

- ▶装着前に必ず、後方スペースが必要となりますので事前にご確認ください。
- ▶装着後、防水処理が十分であるかご確認ください。
- ▶走行中に本製品、及びライトユニットなどが脱落や破損しないように十分ご注意ください。

お客様へ

- 本製品は12V車専用です。12V以外の車両には使用しないでください。
- 本製品を自動車以外やコーナリングランプなどに使用しないでください。
- 本製品の取り付けは専門の技術と経験が必要です。安全のために必ず整備工場や自動車電装品取扱い店にて取り付けを行ってください。
- 本製品の取り付けは取扱い店様にて取り付け可否を確認にいただいたうえで取り付けを行ってください。車種によっては取り付けできない場合があります。
- 本製品を使用中に不具合が発生した場合、速やかに使用を中止し純正指定のバルブへお戻しください。
- 取り外した純正バルブは大切に保管してください。

取扱い・取り付け店様へ

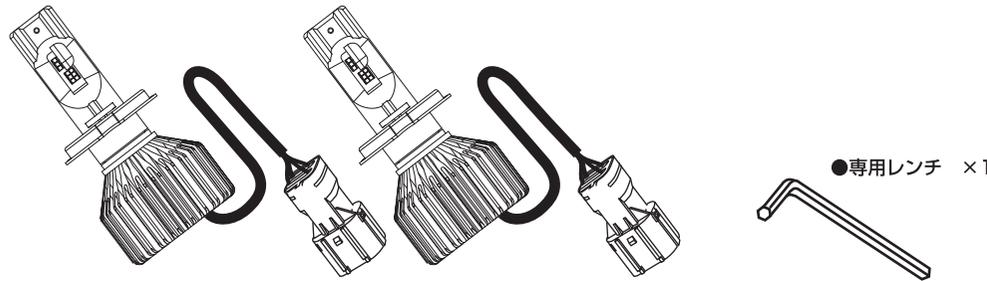
- 本取扱説明書は製品取り付け後にお客様へお渡しください。
- 本紙、裏面の保証書の記入欄は必ずご記載ください。

ご使用上の注意

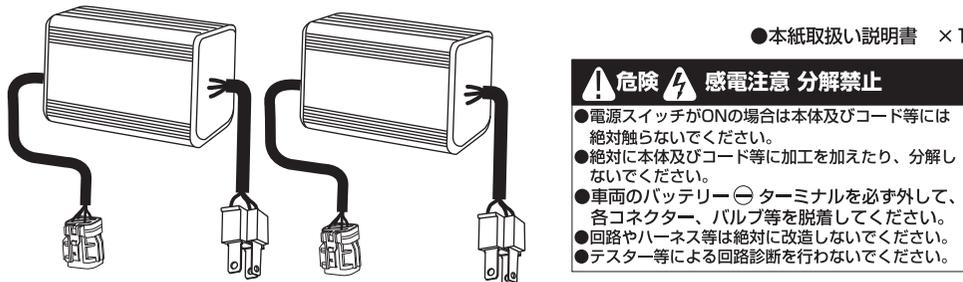
- 停車時の連続点灯は避けてください。また、本製品はハロゲンバルブやHIDに比べて発熱量が少なくなっていますので、ヘッドライトに雪などが付着しても溶けない場合があります。
- 本製品を取り付け後、対向車を眩惑させないように、必ず、灯具の光軸調整を行ってください。
- 本製品は保安基準の性能要件を満たした製品ですが、純正バルブと異なった光に見えることや車両ヘッドライトのリフレクターの状態やバッテリー電圧の低下などの要因、または地域の検査員によっては車検に通らない事があります。
- アイドリングストップ装着車やバッテリーが弱っている車両では、エンジン始動時にチラつくなどの症状が発生する場合があります。

構成部品 取り付け前に必ず部品内容をご確認ください。

●バルブ×2



●DCドライバー×2



▲危険 ▲感電注意 分解禁止

- 電源スイッチがONの場合は本体及びコード等には絶対触らないでください。
- 絶対に本体及びコード等に加工を加えたり、分解しないでください。
- 車両のバッテリー⊖ターミナルを必ず外して、各コネクター、バルブ等を脱着してください。
- 回路やハーネス等は絶対に改造しないでください。
- テスター等による回路診断を行わないでください。

●H4HI/LOW

バルブの調整

壁を以下のような照射になるように調整してください。

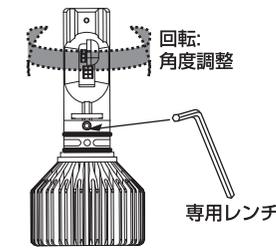


▶壁を照射させると、カットオフラインが確認できます。



▶壁を照射させると、光が中心に集まり楕円状になります。

●以下の手順で発光面を調整します。

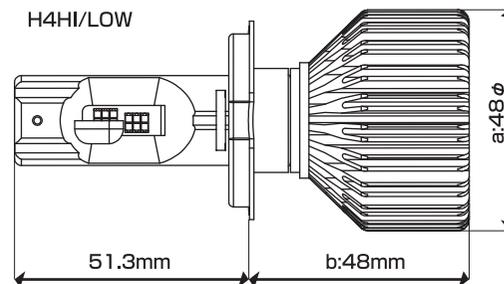


- ※調整作業の際にフランジの脱着が必要になります。フランジ部分を持ちバルブ本体を左方向に回すとロックがはずれて分離できます。
- 1.専用レンチを使用し、フォーカス調整ネジをゆるめます。
- 2.お取り付けのランプユニットにあわせてLED発光素子の角度調整をします。
- ※左右に90°以上の調整は行わないでください。(内部の回路が破損する恐れがあります。)
- 3.専用レンチでフォーカス調整ネジをしめてロックします。
- ※フォーカス調整ネジはしめ過ぎないようにしてください。

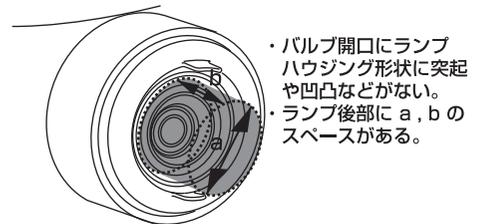
取り付けに必要なライト後部クリアランス

バルブユニットサイズ (フランジ～前部・後部)

H4HI/LOW



バルブヒートシンク部直径：a-48φ
バルブヒートシンク部長さ：b-48mm



取り付けに必要な工具

一般工具・ビニールテープ・結束バンド

取り付け前に点灯確認

使用パーツを簡易接続システム全体の作動(正常点灯)を確認後パーツの取り付け(設置)を確実に行ってください。
※各パーツ並びにシステムが正常作動する事を事前に確認する事で、作業の安全性とトラブルを未然に防ぐために必ず実行してください。

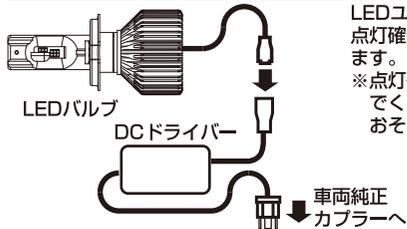
お取り付け上の注意 ※装着前に必ずご確認ください。

- 本製品バルブ取り付け前に、バルブ取り付け面と車体側の奥行き・幅のスペースがない車両にはご使用できません。
- 本製品の取り付け作業後に各電装品(ランプ・ワイパーオーディオなど)が正常に作動するかご確認ください。
- ボルト・ナットの締めつけは規定のトルクで行ってください。
- 車両、及び本製品のコネクター脱着する際はコネクター本体を持ち確実に行ってください。接続不良の原因となります。
- 配線の取り回しは純正配線に沿ってまとめ、急角度に折り曲げたり結束バンドなどで強く縛らないでください。断線の原因となります。
- 車両配線やバルブ本体、ドライバーの配線等を強く引っばらないでください。●LEDバルブの発光部分には触れないでください。

LEDバルブレポリューション ヘッドライト専用

取り付け説明書

1.ハーネス接続図 ※イラスト及び、説明文章は1灯分となります。もう一方も同様の作業で行ってください。



LEDユニットをランプに取り付ける前に、簡易接続して点灯確認してください。点灯確認を行わず発生したトラブルに関しましてはクレームの対象外となります。

※点灯確認は10秒以上行わないでください。点灯したバルブは直視しないでください。バルブは点灯中・直後は高温になっているためヤケド等のおそれがあります。冷ました上で取り付け作業を行ってください。

危険

- 余分な配線を束ねる際に強くしめ過ぎてコードの被覆に損傷をあたえないように調節してください。
- ハーネスは可動部や高温部を避けてとりまわしてください。

3.LEDユニット取り付け方法 ※イラスト及び、説明文章は1灯分となります。もう一方も同様の作業で行ってください。

図1 ヘッドライトユニット



危険

フランジ部分がずれたり、しっかり固定できていないと、バルブが脱落したり、光量・配光が正常にならず、保安基準を満たさない場合があります。

(1)サービスマニュアルを参照し車体からランプを取り外し、バルブのカプラー・ノーマルバルブを取り外します。

※取り付け作業に十分なスペースが確保できている場合はヘッドライトユニットを取り外す必要はありません。

※取り付け作業は車両によって異なりますので整備解説書に従ってください。

(2)左の図1をご参照のうえ、ヘッドライトユニットにフランジ部分を取り付けてください。

※LEDバルブからフランジ部分を取り外す際は本紙、表面の**バルブの調整**に従って取り外してください。

(3)下の図2をご参照のうえ、LEDユニットを取り付け、バルブのカプラーを接続します。

※本紙、表面の**バルブの調整**に従って配光を調整してください。

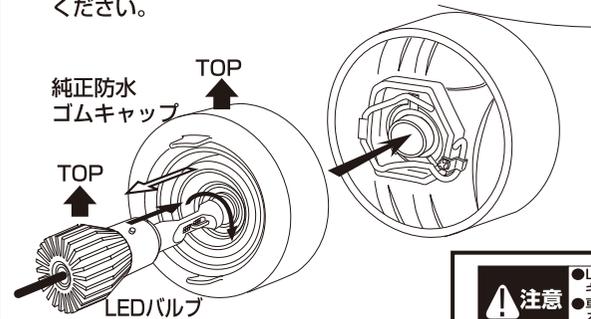
(4)ランプユニットを取り外した逆の手順で車体に取り付けます。

図2 TOPの位置を確認し、純正防水ゴムキャップ・LEDバルブを取り付けます。

※純正防水ゴムキャップは形状によって加工(カット)する必要があります。純正防水カバー加工方法をご参照ください。

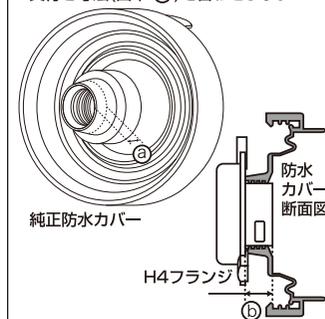
※LEDバルブは

- ・防水ゴムパッキンがねじれていないか確認してください。
- ・ガイドに沿ってフランジに挿入し、右へまわしてロックさせてください。
- ・発光部分に触れないように作業してください。万が一、触れたり、汚れが付着した場合はアルコールなどでふき取ってください。



純正防水カバー加工方法

- 1.防水カバーの差し込み口(図中㊸)を5mm程度カットします。
- 2.フランジ後部に防水カバーを差し込み奥行き寸法(図中㊹)を合わせます。



注意

- LEDバルブの取り付けは慎重に作業を行ってください。ランプをキズつけたり、LEDバルブを破損してしまうおそれがあります。
- 車種により本製品、及び純正部品等に多少の加工が必要となる場合があります。加工後の返品・クレーム等はお受けできませんので、加工の際は慎重に作業を行ってください。

4.最後に

(1)上記のハーネス配線図を参照し配線を接続し点灯テストを行い正常である事を確認してください。